

オンライン併用開催

## グリーンイノベーションシンポジウム

# グリーンイノベーションと地域活性化

温室効果ガスを削減し、2050年に脱炭素化と経済成長を両立する「グリーン社会」を実現することが社会の大きなゴールとなり、持続可能な社会構築のための目標であるSDGsは様々な機会に今後の社会発展の課題として議論されています。東北地域は、自然エネルギーの設置率が高く、また農林水産資源にも恵まれています。今後、活力ある地域を実現するためには、これら東北地域の利を活かし、最先端の科学を活用して、新しい技術と産業を生み出すことが求められます。

本シンポジウムでは、エネルギーロス低減を目指す摩擦研究や界面計測研究と地域企業の取組を紹介し、グリーンイノベーションに向けた研究を地域社会に活かし、どのように地域の活力につなげていけるかについて議論します。

日時 **令和4年1月25日(火)**  
**14:00~17:00**

会場 **東北大学 さくらホール(片平キャンパス)**

定員 会場定員 **70人**  
オンライン **100人**

**参加費無料**

### Program プログラム

14:00 **開会、主催者挨拶、全体概要説明**

14:10 **セッション1 <大学から>**

**1** 界面計測研究からの超微量粘度計の開発とベンチャー創出

東北大学未来科学技術共同研究センター 教授 **栗原 和枝氏**

**2** 高齢者の食べる機能と食品特性の調和に向けて

東北大学大学院歯学研究科 教授 **服部 佳功氏**

休憩(10分)

15:00 **セッション2 <地域から>**

**1** 中小企業における産学連携の活用事例紹介

株式会社ティ・ディ・シー 代表取締役社長 **赤羽 優子氏**

**2** 東北に根差した地域共生の取組み

トヨタ自動車東日本株式会社 地域連携推進領域長 **林田 慎太郎氏**

**3** 表面界面技術における宮城県産業技術総合センターの支援内容紹介

宮城県産業技術総合センター 材料開発・分析技術部 総括研究員 **佐藤 勲征氏**

16:00 **パネルセッション 「グリーンイノベーションによる新産業創出の可能性」**

**進行** 東北大学研究推進・支援機構URAセンター特任准教授(上席URA) **堀野 秀幸氏**

パネラー  
(五十音順)

- 東北大学工学研究科 教授 足立 幸志氏
- 東北大学農学研究科 教授 戸田 雅子氏
- 宮城県経済商工観光部 久田 哲弥氏
- 東北大学未来科学技術共同研究センター 准教授 水上 雅史氏
- トヨタ自動車東日本株式会社(東北大学客員准教授) 小池 亮氏
- 東北大学未来科学技術共同研究センター 准教授 千葉 一美氏
- 東北大学工学研究科 教授 渡邊 賢氏

お申込み締切: **令和4年1月20日(木)**

参加ご希望の方は、所属企業・団体名、連絡先、参加者氏名をご記入の上、FAXまたは申込みフォームからお申込みください。※ご記入いただいた個人情報は、本講演会以外の目的では使用しません。

申込方法

下記URLまたはFAXよりお申し込みください。詳細はウェブサイトをご覧ください。

<https://tribology.niche.tohoku.ac.jp/event/>

**022-795-7985**

問合せ先

宮城県経済商工観光部新産業振興課  
産学連携推進班 担当:千葉

E-mail: [shinsanr@pref.miyagi.lg.jp](mailto:shinsanr@pref.miyagi.lg.jp)

TEL: 022-211-2721

※新型コロナウイルス感染症の状況によりオンライン開催のみとする場合があります。その場合は、会場聴講をお申し込みの方もオンライン聴講といたしますのでご了承ください。

【主催】宮城県、東北大学トライボロジー融合研究会

【協賛】SMILEcoみやぎ(文部科学省地域イノベーション・エコシステム形成プログラム)